



## 2018年度 東北地理学会 春季学術大会 プログラム

1. 期 日           2018年5月19日(土)～20日(日)
2. 会 場           東北大学 青葉山北キャンパス (下図参照)  
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
3. 日 程

5月19日(土)

第1会場	9:00～ 自然	評議会 (第1会場)	13:30～	16:00～
第2会場	9:00～ 人文①		/	総会
第3会場	10:30～ 共通		13:30～	
			共通	

5月20日(日)

第1会場	9:30～ 自然		
第2会場	9:00～ 人文①	13:00～ 人文①	
第3会場	9:00～ 人文②		

第1会場：合同C棟サイエンスホール  
 第2会場：合同A棟204  
 第3会場：合同A棟205  
 会員控室・評議会：合同A棟203  
 会員控室：合同C棟多目的室  
 大会本部：合同C棟ミーティングルーム

4. 懇親会           日時 5月19日(土) 18:30から  
会場 ホテルグランテラス仙台国分町10階(青葉通一番町駅北1出口より徒歩約6分)  
会費 5,000円(学生・院生 2,000円)
5. 会場略地図

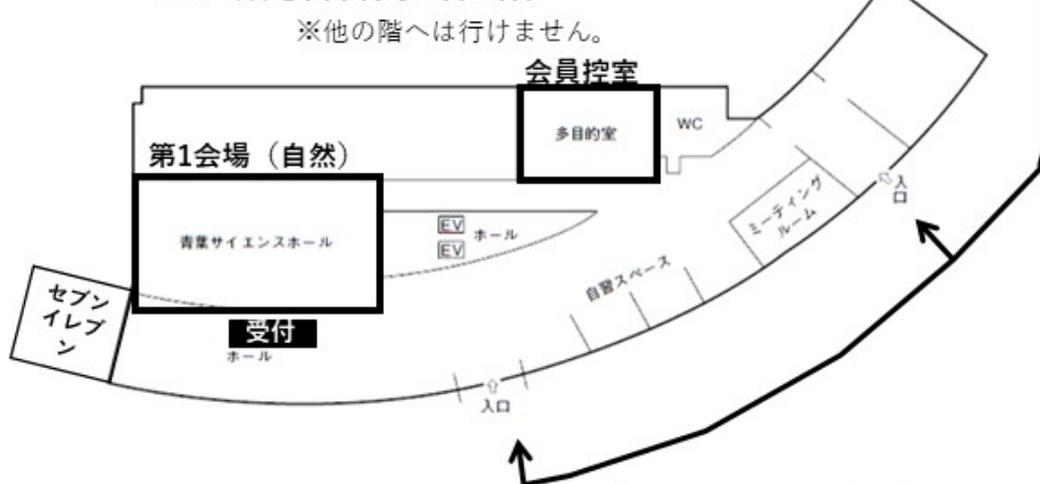


# 会場案内図

## 理学研究科合同A棟2階



## 理学研究科合同C棟2階



理学研究科合同A棟

理学研究科合同C棟



5月19日(土) **第1会場 自然** 09:00~15:46

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*:口頭発表者

- 1-01 09:00 Lp 先家 佑貴(東日本旅客鉄道(株)):七北田川流域の河成段丘と長町-利府線による地形変位
- 1-02 09:28 Lp 塚本 勇樹(東北大・院):青森県蓬田村における重力探査および同地域の地形発達史
- 1-03 09:56 Lp 田中 海晴\*(東北大・院)・大月 義徳(東北大):米代川上・中流域における後期更新世以降の火砕流堆積物の流入と河成地形形成
- 1-04 10:24 Sp 奥野 充(福岡大):放射性炭素スパイク年代による白頭山-苫小牧(B-Tm)テフラの精密年代決定の意義
- 1-05 10:44 Lp 北村 繁(弘前学院大):中米・エルサルバドル東部パカヤル火山周辺地域に堆積するテフラの主成分化学組成
- 1-06 11:12 Sp 小元 久仁夫\*(元・日本大)・南 雅代(名古屋大)・藁谷 哲也・塩見 昌司(日本大):ビーチロックの正確な膠結年代決定法の開発(予報)―宮崎県島浦島のビーチロックの形成年代―
- <昼休み 11:32~13:30> <評議会 12:00~13:20>
- 1-07 13:30 Sp 横山 娑起\*(弘前大・院)・小岩 直人・高橋 未央・片岡 俊一(弘前大)・菊池 元良・小野 田幸((株)興和):UAVを用いた海食崖の秋季~冬季における地形変化―青森県屏風山砂丘地帯の事例―
- 1-08 13:50 Sp 今野 明咲香\*(東北大)・小野 大輝・笠井 優孝(東北大・学)・石村 大輔(首都大)・遠田 晋次(東北大)・高橋 直也(東北大・院)・西澤 文勝(山梨県富士山科学研究所):断層変位地形・地表地震断層のアーカイブ化―地上レーザー測量での試み―
- 1-09 14:10 Sp 古谷 尊彦((株)日さく):地すべり地の風化作用に関する2・3の考察
- 1-10 14:30 Sp 古市 剛久\*(北海道大)・和智 明日香・稲田 徹(アジア航測(株)):ミャンマー・インレー湖流域に発達するガリーの特徴と形成環境
- 1-11 14:50 Lp 阿子島 功\*(山形大・名誉)・渋谷 孝雄(うきたむ風土記の丘資料館)・大川 貴弘(遊佐町):低湿地遺跡の環境復元と泥炭層の分解度(2)---山形県遊佐町小山崎遺跡

1-12 15:18 Lp 大貫 靖浩\* (森林総研東北支所)・古堅 公 (元・(一財)沖縄県環境科学センター)・生  
沢 均 (元・沖縄県庁)・後藤 秀章 (森林総研九州支所)・新垣 拓也 (沖縄県森林資源  
研究センター)・山下 尚之 (森林総研)：沖縄本島最北部における森林伐採後の土壌含  
水率・土砂移動量の変動

5月19日(土) **第2会場 人文①分野** 09:00~11:52

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*：口頭発表者

2-01 09:00 Sp 小田 隆史 (宮城教育大)：ジェントリフィケーションと都市の脆弱性—サンフランシ  
スコの住宅バブルがもたらす災害リスク (予察)

2-02 09:20 Lp 杉浦 直 (元・岩手大)：シアトル・パイオニアスクエア—第4報 再活性化戦略と経  
済的機能—

2-03 09:48 Lp 庄子 元\* (青森中央学院大)・関根 良平 (東北大)・佐々木 達 (宮城教育大)・Janchiv  
Erdenebulgan (元・宮城教育大・研)：モンゴル国ウランバートルにおける食料品の購  
買環境

2-04 10:16 Sp 呉 鎮宏 (早稲田大・院)：農家民宿によるインバウンド誘致の実態について—飯豊町  
における台湾人ツアー客へのアンケート調査から

2-05 10:36 Lp 渋谷 智絵 (山形大学・院)：ロケ地訪問者の特性からみたフィルムツーリズム研究—  
山形県庄内地域を事例として—

2-06 11:04 Lp 岩鼻 通明\* (山形大)・大芦 優華 (元・山形大・学)：観客アンケートにみる音楽フ  
ェスと地域振興

2-07 11:32 Sp 張 紅 (山形大・院)：重要伝統的建造物群保存地区の観光地化がもたらす問題—福島  
県下郷町大内宿を事例にして—

<昼休み 11:52~13:30>

5月19日(土) **第3会場 共通分野** 10:30~15:06

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*：口頭発表者

3-01 10:30 Lp 桜井 愛子\* (東洋英和女学院大)・村山 良之 (山形大学)・北浦 早苗・佐藤 健 (東北  
大学)：地形図・地形分類図を活用した防災教育プログラムの開発と課題

3-02 10:58 Lp 佐々木 秀之\* (宮城大)・高橋 結 (宮城大・研)・吉田 祐也 (東北大・院) : 震災後7年目における住民自治組織の動向—仙台市を事例に—

3-03 11:26 Lp 阿部 隆 (東北大・院) : 東日本大震災における学校避難所への避難者の人口特性—岩手県山田町の事例—

<昼休み 11:54~13:30>

3-04 13:30 Sp 溝田 浩二 (宮城教育大) : ニホンミツバチ伝統養蜂にみられる飼養形態の多様性と地域性

3-05 13:50 Sp 梅山 浩 ((株)パスコ) : 全国主要都市における市街地の拡大と地形立地 —国土調査「土地履歴調査」による明治末期と高度経済成長後期の比較—

3-06 14:10 Lp 三浦 修(元・岩手大) : 屋敷林の歴史用語「居久根」の起原と分布およびその景観

3-07 14:38 Lp 米地 文夫 (ハーナムキヤ景観研) : 井上ひさしの「吉里吉里国」の地理的モデルはどこか—複数地域の合成過程を探る—

5月20日(日) **第1会場 自然分野** 09:30~11:42

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \* : 口頭発表者

1-13 09:30 Lp 澤田 康徳\* (東京学芸大)・埼玉県熊谷市政策調査課 : 保育者における暑熱の認識および幼児のあそび—夏季の暑熱地域熊谷市を対象として—

1-14 09:58 Lp 渡邊 美幸\* (東北大・院) : 日本海側の冬季雷増加の要因

1-15 10:26 Sp 瀧本 家康 (宇都宮大) : 六甲山地中腹における寒候期のおろし風の実態

1-16 10:46 Lp 黒木 貴一\* (福岡教育大)・磯 望 (元・西南学院大) : 2016年熊本地震による建物被害の背景に対するマルチスケールアプローチ

1-17 11:14 Lp 宮城 豊彦\* (東北学院大)・風間 基樹 (東北大)・佐々木 弘義 (東北森林管理局)・佐藤 英和 (栗原市) : 災害と生きる耕英地区 栗駒山麓ジオパークという工夫

5月20日(日) **第2会場 人文分野①** 09:00~15:20

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*:口頭発表者

- 2-08 09:00 Sp 本多 広樹 (筑波大・院): 保育・教育機能に基づく地域活性化—伊那市新山地区の事例—
- 2-09 09:20 Sp 松崎 美保\* (あいおいニッセイ同和損害保険(株))・岩動 志乃夫 (東北学院大): 仙台市における子ども食堂の開業と活動の展開
- 2-10 09:40 Sp 藤崎 浩幸 (弘前大): 青森県津軽地域農村部における住民有志による地域活性化団体メンバーの特徴
- 2-11 10:00 Lp 櫛引 素夫 (青森大): 青森市の都市政策の現状と住民活動の変容
- 2-12 10:28 Lp 西原 純\* (元・静岡大学)・大庭 梨沙 ((株) インテック): 空き家対策としてのDIY型賃貸借の可能性—浜松市中心市街地を事例として—
- 2-13 10:56 Sp 山田 浩久 (山形大): 過疎地域の人口動態に見られる近年の特徴—新潟県粟島と山形県飛島の比較から—
- 2-14 11:16 Lp 駒木野 智寛 (岩手大・非): 縄文時代中期後半の岩手県域における集落遺跡の地理学的研究—床面積からみた居住人口の推定—

<昼休み 11:44~13:00>

- 2-15 13:00 Lp 渡辺 理絵 (山形大): 産物データにみる山菜の種類と利用—出羽国を中心に—
- 2-16 13:28 Lp 村山 良之\* (山形大)・高橋 基泰 (愛媛大): 近世上田領上塩尻村の人口—新データセットによる再検討—
- 2-17 13:56 Lp 山下 克彦 (元・北海道教育大): 北海道開拓使官営事業の払下げと継承事業の変化
- 2-18 14:24 Lp 堀本 雅章 (法政大): 沖縄県竹富町鳩間島の親島は西表島か否か—住民の日常生活空間と西表島との架橋の賛否に着目して—
- 2-19 14:52 Lp 元木 靖 (立正大・非): 南インドの地域の精神—コーラム画に関する若干の知見—

5月20日(日) **第3会場 人文分野②** 09:00~11:52

発表+討論時間 S:12+8分、L:20+8分 使用機器 p:プロジェクタ \*:口頭発表者

- 3-08 09:00 Lp 櫻井 誠人\* (石巻市立鹿妻小)・村山 良之 (山形大): 東日本大震災時の気仙沼市における小中学校の対応
- 3-09 09:28 Sp 熊谷 誠\*・南 正昭 (岩手大): 釜石市唐丹町本郷における昭和津波による家屋流失後の居住地形成過程について
- 3-10 09:48 Lp 稲葉 雅子 (東北大・院): 東日本大震災の被災地における着地型観光の可能性について
- 3-11 10:16 Lp 駒木 伸比古 (愛知大): 東北三県沿岸自治体における東日本大震災を契機とした食品スーパーの立地変化
- 3-12 10:44 Sp 山本 耕三 (熊本大): 熊本県益城町における2016年熊本地震から2年間の店舗の営業再開状況
- 3-13 11:04 Lp 阿達 優太郎 (山形大・院): 感情極性分析を用いた地域イメージの計量的把握—米沢市を事例にして—
- 3-14 11:32 Sp 岩動 志乃夫 (東北学院大): 経済発展に伴う中国東北地方の景観変容—都市と山岳リゾートを例にして—